

障害者スポーツのアジアの祭典「第2回アジアパラ競技大会」(18~24日、韓国・仁川)の水泳競技女子100m自由形・視覚障害のS11クラスで、帯広盲学校出の金賞スマーハ・小野智華子(20)は、東京在住、筑波大付属視覚特別支援学校が1分20秒31で3位に入り、銅メダルを獲得した。

小野は前回大会(2010年、中国・広州)の同種目と200m個人メドレーで銅メダル、100m背泳ぎでは金メダルに輝いており、2大会連続のメダルとなつた。今大会の50m自由形は35秒29で4位だった。

十勝から男子選手初の出場を果たしたパワーリフティング競技(ベンチプレス)80kg級の齊藤伸弘(47)は、帯広、ワトム所属は142kgを挙げて8位だった。

## アジアパラ大会

# 小野

齊藤(帯広)学校出

## 水泳女子 自由形100m級8位 銅



小野智華子